

平成26年度第6回情報数理学セミナー

日時：平成26年7月24日（木） 14:40～16:10

場所：吹田キャンパス 情報棟 A109室

特別講演

講師：村上 啓介（青山学院大学理工学部経営システム工学科・助教）

講演題目：現実問題に対する組合せ最適化アプローチの適用例

アブストラクト：現実社会には組合せ最適化問題としてモデル化できる問題が多く存在する。現実問題を扱う場合のアプローチは、モデル化してその問題を解くというのが一般的な流れである。ただ、研究対象としては大きく3つに分けられる。1つ目はモデル化のみを考える研究、2つ目は既存のモデルに対してアルゴリズム（解法）のみを考える研究、3つ目はモデル化とアルゴリズムを両方考える研究である。3つの研究スタイルは、現実問題を解くということでは目的は一致しているが、それぞれの研究に対するモチベーションは必ずしも一致しない。

本発表では、それぞれの研究スタイルで取り組んだ現実問題に対するアプローチを紹介する。